

## 取組の概要

取組の概要 : 特産品の共同乾燥・集出荷機能強化による高品質化  
 計画作成主体 : 北栄町農業再生協議会  
 対象品目 : らっきょう(露地野菜)  
 (産地面積:70.6ha)  
 主な取組主体 : 鳥取中央農業協同組合  
 成果目標 : 販売額の10%以上の増加  
 助成金の活用 : 整備事業(集出荷貯蔵施設)  
 状況

## ポイント

- 本取組により、出荷するらっきょうの品質向上が図られ、全出荷量に占める上位規格品の割合が増加し、農業経営の安定と収益性の向上が期待できる。
- 経営規模の拡大により、町内雇用が創出されるとともに、農産物販売額の増加により地域経済効果の波及が見込まれる。

## 地区の概要



## 産地の現状と目標

〈現状:H27年度〉

産地面積 : 78.0ha  
 単位面積当たり販売額 : 733千円/10a

〈目標:H30年度〉

産地面積 : 70.6ha  
 単位面積当たり販売額 : 881千円/10a



## 推進体制

地域再生協議会の主導のもと、地域の関係者(北栄町、鳥取中央農業協同組合、県中部総合事務所)が一体となり、事業を推進。

## 地域における独自の取組

〈主な取組〉

上記推進体制に加え、農業委員会等の関係機関と連携し、

- ・農地の確保と集積
- ・農地利用の効率化、維持管理
- ・担い手、新規就農者の確保、育成
- ・機械導入による省力化

等の取組を推進し、栽培面積の維持を図る。

## 事業効果

～エース級品目の維持・拡大を目指して～

- 共同乾燥施設が活用可能になり、上位規格の根切りらっきょう割合が大幅に向上。
- 販売額の増加により生産者の所得向上、産地維持拡大につながり、らっきょう産地のブランド強化を実現。
- 鳥取県農業活力増進プラン目標指標である産出額10億円以上のエース級品目の生産基盤確保に寄与。

～らっきょうの販売額～

